

わたしたちふるさと発見隊

種子島中学校 (西之表市)

伝統つなぎ 心をつなぐ

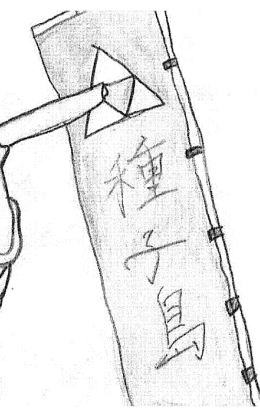
鉄砲まつりを体験

鉄砲が日本に伝来したのは、1543年(天文12年)8月25日、ポルトガルの商人が乗った船が台風の影響で門島沖(現在の南種子町)に漂着したことがきっかけでした。この鉄砲伝来を記念して西之表市で開催されるのが「鉄砲まつり」です。



もともと鉄砲まつりは、6月に八坂神社で行われる祇園祭と、7月に開催される鉄砲まつりの二つに分かれていた。しかし、人口減少や稲刈りの時期と重なることから、両祭りの継続が困難となり、1963(昭和38)年に統合されました。現在、鉄

砲まつりは種子島最大の祭りのひとつとなっています。まつりでは、鉄砲伝来に関わりの深い人物にふんじた「南蛮行列」や、種子島火縄銃保存会による「火縄銃の試射」、学校や団体による「団体手踊り」などが披露され、地域の歴史と文化の継承を目的としています。



種子島火縄銃保存会による火縄銃の試射 (3年・深田真央)



生活最後の団体手踊りの参加となるので、「全力で楽しもう」という気持ちで臨みまし

た。本番前に学校で手踊りの練習を行った際に、私たちが今まで踊っていた振り付けと委わって、不安もありました。でも、講師の皆さんが分かりやすく教えてくださったので、生活最後の団体手踊りの参加となるので、「全力で楽しもう」という気持ちで臨みまし

た。本番前に学校で手踊りの練習を行った際に、私たちが今まで踊っていた振り付けと委わって、不安もありました。でも、講師の皆さんが分かりやすく教えてくださったので、生活最後の団体手踊りの参加となるので、「全力で楽しもう」という気持ちで臨みまし

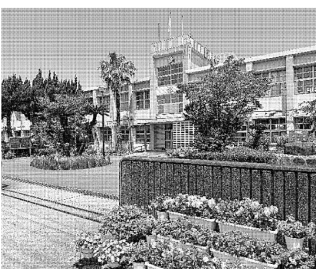
た。本番前に学校で手踊りの練習を行った際に、私たちが今まで踊っていた振り付けと委わって、不安もありました。でも、講師の皆さんが分かりやすく教えてくださったので、生活最後の団体手踊りの参加となるので、「全力で楽しもう」という気持ちで臨みまし

まなびや

種子島中学校は、西之表市内の6中学校を統合し、旧県立種子島高校の校舎を増築・改築して、2009年4月に市唯一の中学校として開校しました。現在、328人が「自主・友愛・誠実」の校訓のもと、楽しく充実した学校生活を送っています。

西之表市の花「鉄砲ユリ」を基調にしており、6つの花は統合した6中学校を象徴的に表しています。「中」の文字は市の蝶「ツマヘニチョウ」です。

「一歩前へ」の思い胸に



総合的な学習の時間には「2050年の種子島」をテーマとした芝浦工業大学との連携授業を行っています。この授業では、未来の目標から逆算して現在でできることを考える「バックキャ

スト思考」を活用し、種子島が抱える課題とその解決策について探究しています。また、月に一度「園ついでav」という取り組みを実施しています。この日は、給食後に

全校生徒が音楽に合わせて一斉に歯みがき、さらに、それから1週間は「園ついでWeek」として、歯と口の健康について考えます。この継続的な活動により、全校生徒のむし歯保有率は着実に低下しています。

わたしたちが取材しました

3年 阿世知奈美、加藤ゆり、迫田果凛、鮫島優亜、深田真央、福岡莉子、古田紗那▷指導 海江田智成教頭、宮内悠子教諭

取材では種子島の歴史、民俗、自然を紹介する鉄砲館の館長である沖田純一郎さん、西之表市経済観光課の川村勇矢さん、手踊りを教えてくださった平石志麻子さんたちにお話を聞き、鉄砲まつりの魅力や歴史について深く知ることができました。同時に、地域の素晴らしさや人々の温かさを改めて実感しました。

新型コロナウイルスの影響で鉄砲まつりが開けない間、種子島の皆さんはとても寂しい思いをしました。しかし、2年前にまつりが復活したことで、島内に活気が戻り、地域の絆の強まりを感じました。今後も、種子島の良き伝統を守り、継承していきたいと思ひます。

MBC開発

MBCアドバタイジング (MBC開発 広告事業本部)

鹿児島市樋之口町1-1

TEL. 099-225-0113

HAKUHODO

九州博報堂

株式会社九州博報堂

〒890-0044

鹿児島市山崎町3-31

TEL. 099-225-0113

白露カンパニー株式会社

メディア広告事業部

代表取締役 岩崎 麻友子

鹿児島市山崎町五番五号五階505号

TEL. 099-225-0113

株式会社 大広九州

南九州支局

鹿児島市加賀屋町十五番九号

TEL. 099-225-0113

dentsu kyushu

株式会社 電通九州

鹿児島支社

892-0844 鹿児島市山崎町1-10

TEL. 099-223-5286

ART HANDS

輸入住宅・ログハウス

株式会社 カナダプレイス

代表取締役 岩下 優美

〒890-0073

鹿児島市山崎町21番1号

TEL. 099-206-0711

NC CARD

www.nc-card-kagoshima.co.jp

NCカードグループ

NCかごしま 株式会社

市丸グループ

代表取締役社長 市丸 隆二郎

〒890-0044

鹿児島市山崎町三番四号

TEL. 099-225-0113

タイヤの総合商社

NANKYUUX

株式会社 ナンキュウ

〒899-4344

鹿児島市国分町北1-91

TEL. 0995-45-3900

FAX. 0995-45-8905

https://nanky-tire.com

南日本新聞 メディアリンク

総合広告会社

鹿児島市山下町九一三

電話 099-5555

南日本新聞開発センター

かなえる いい夢 情報発信

鹿児島市山下町九一三

電話 099-5555

刺さる 広告

ADVERTISING AGENCY ARIO Inc.

株式会社 ARIO 株式会社

鹿児島市山崎町7-4

TEL. 099-239-0330 FAX. 099-239-0333

DAIRIN-AD PLANNING CO., LTD.

株式会社 ダイリン広告

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5-6

TEL. 099-257-2440 FAX. 099-257-2444

macose

株式会社 マコセエージェンシー

鹿児島市上之郷町25-33

TEL. 099-254-2326 FAX. 099-254-2326

JR KYUSHU AGENCY

JR九州エージェンシー株式会社

鹿児島支店

〒890-0045 鹿児島市武1-1-1

TEL. 099-250-4974 FAX. 099-250-4975

映広 株式会社

映像のその場へ

映像のその場へ

〒892-0838 鹿児島市山崎町B-21

TEL. 099-222-4444 FAX. 099-222-4490

SOKO ADVERTISING AGENCY

広告代理店

AD-X (株) アドックス ホクサン

〒892-0847

鹿児島市西千石町 4-1-3F

TEL. 099-223-6377 FAX. 099-226-9154

kcr

株式会社 KCR

〒890-0055

鹿児島市上高田町 22-3 首英ビル 4 階

電話 099-250-1255

www.ktsr.co.jp

南日本広友会

南日本広友会は、鹿児島県の広告文化の向上と商工業の発展に寄与することを目的に昭和26年に設立されました。メンバーは南日本新聞社とその広告主で、現在県内企業225社が参加する全国でも珍しい団体です。

- 活動内容 (予定)
- 4月 定期総会
- 5月 ゴルフ大会
- 7月 トレーニングスクール
- 9月 ボウリング大会
- 10月 社会事業紙面企画、セミナー
- 11月 広告文化賞(審査会)、ゴルフ大会、トレーニングスクール
- 12月 広告文化賞(表彰式)
- 3月 社会事業紙面企画、セミナー

南日本広友会 新入会員募集中!

- 入会のご案内
- 入会金 1,000円、年会費30,000円
- 会員は年2回の社会事業紙面企画(33,000円×2)にご協賛いただきます
- 特典
- 著名講師によるセミナー(年2回)、社員研修トレーニングスクール(年2回)、ゴルフ大会(年2回)などをご案内
- 年末に広友会ダイアリーを配布
- 広友会会員料金で新聞広告(企画広告)をご利用いただけます

南日本広友会事務局

(南日本新聞社営業局内) ☎099(813)5067 (平日9:30~17:30)